

地域共生サミット

アフタートーク

孤独・孤立シンポジウム

令和7年2月24日(月・祝) 13:00~15:30

会場 生駒市コミュニティセンター文化ホール(生駒市元町1丁目6番12号)

定員 250名 申込不要・参加費無料

会場の都合上、定員を超えた場合は、入場をご遠慮いただくことがあります。

プログラム

令和6年10月に開催した「地域共生社会推進全国サミットinいこま」では、のべ1,800人を超える方々にご参加いただき、「地域共生社会」の理解を深めました。

今回は、サミットの開催を通じて得られたものを振り返りながら、身近にある「孤独・孤立」の問題について学び、この生駒で具体的に何ができるかを考えます。

基調講演

にし ともひろ

西 智弘 さん

一般社団法人プラスケア
代表理事

パネルディスカッション

ありやま たけし

有山 武志 さん

生駒地区医師会 会長

よしかわ ひでお

吉川 英雄 さん

生駒市阪奈中央
地域包括支援センター

司会

みぞぐち まさよ

溝口 雅代 さん

一般社団法人和草(にこぐさ)
代表理事

かわかみ

川上 リサ さん

合同会社住もっと
代表社員

ふくい みき

福井 美樹 さん

∞MARKET(ビーマーケット)
主宰

コーディネーター

たなか あけみ

田中 明美

生駒市特命監

コメンテーター

にし ともひろ

西 智弘 さん

一般社団法人プラスケア
代表理事



基調講演



西 智弘

一般社団法人プラスケア 代表理事／川崎市立井田病院腫瘍内科部長
大学卒業後、抗がん剤治療を中心に、緩和ケアチームや在宅診療に関わる。2017年に一般社団法人プラスケアを立ち上げ、「暮らしの保健室」や「社会的処方研究所」の運営など、「病気になっても安心して暮らせるまち」をつくるため、地域での活動に取り組んでいる。
著書に、人々と地域資源をつなぎあわせる「リンクワーカー」の意義について論じ、日本各地の実践事例をまとめた「社会的処方」(学芸出版社)など。

パネルディスカッション

有山 武志

生駒地区医師会会長／地域共生社会推進全国サミットin
いこま実行委員会副会長／「いこま 孤独・孤立対策連携
プラットフォーム」構成員
有山診療所の院長として、高齢化が進む地域の住民が安心して暮らせるよう、病院や診療所と連携しながら、内科全般の診療に加え、認知症、在宅訪問診療、緩和ケアや看取りなど地域医療に従事している。

吉川 英雄

生駒市阪奈中央地域包括支援センター認知症地域支援
推進員
四條畷市で在宅介護支援センターを経て地域包括支援センター設立時から勤務。令和6年度から現職。認知症ご本人とご家族の支援、カフェほのぼの、男性当事者ミーティング野郎の会への取り組み、認知症サポーター養成講座の周知、開催などに取り組んでいる。

川上 リサ

合同会社住もっと 代表社員／宅地建物取引士
2021年、不動産業を通じて生駒の街を盛り上げたいとの思いで、新生駒台に「住もっと」を設立。住宅の確保に困っている方をサポートする居住支援に携わるほか、営業時間終了後の店舗を地域の子どもたちに開放する「小さな寺子屋」活動も展開。

福井 美樹

∞MARKET(ビーマーケット) 主宰
生駒生まれ、生駒育ち。「人が集まる場所を作りたい」「人と人がつながり、新しいなにかが産まれたら嬉しい」との思いで、2023年より市内各所でマルシェを開催。地域共生サミットinいこまにも「出張版ほのぼののマルシェwith∞MARKET」として出店。

コーディネーター

田中 明美

生駒市特命監

コメンテーター

西 智弘

一般社団法人プラスケア
代表理事

当日は、
マルシェも開催!



- ① | 12:00～13:30
- ② | 15:00～16:00

いこま出張所
生駒市内の障がい者就労施設等による手づくりパンやお菓子、ハンドメイド小物などを販売。



| 12:00～16:00

∞MARKET(ビーマーケット)
登壇者の福井さんが主宰する∞MARKETが、会場のコミュニティセンターでマルシェを開催。
生駒市にゆかりのある出店者さんとお話してみませんか?